



令和 8 年度

一般入学者選抜案内

(全日制課程)

今西マニフェスト

より深い学びを通して、あなたの夢をかなえます。

- 1 自己実現・進路実現100パーセントを目指します。
- 2 国公立大学および難関私立大学進学率70パーセント以上を目指します。
3 高大連携を深め、学びへのモチベーションを高めます。

より豊かなふれあいを通して、あなた的心を育みます。

- 1 「西高に入学してよかったです」と思う生徒100パーセントを目指します。
- 2 ボランティア活動への参加を促し、「共生」の心を育てます。
3 書物との出会いを大切にし、思索する態度を育てます。

より強く鍛え合う活動を通して、あなたの心身を健やかにします。

- 1 全国大会出場7部以上を目指します。
 - 2 特別活動を盛んにし、たくましい心と体を育てます。
3 螢雪精神のもと切磋琢磨する態度を育てます。
- 安全・安心な学校づくりに努めます。
- 1 自らの命は自ら守ろうとする主体的な態度を育成します。
 - 2 教職員の危機管理意識を高め、生徒の安全確保の徹底に努めます。
3 安全で教育効果の上がる学習環境の整備に努めます。

愛媛県立今治西高等学校

〒794-0055 今治市中日吉町3丁目5番47号

T E L (0898) 32-5030 (代)

F A X (0898) 32-3150

<https://imabarinishi-h.esnet.ed.jp/>



I 一般入学者選抜実施要項

1 出願要項

(1) 募集 国際科と普通科はくくり募集とする。

(2) 募集人員 募集定員（国際科・普通科 280 名）から特色入学確約者数を差し引いた数とする。

(3) 出願資格

入学を志願できる者は、次のいずれかに該当する者とする。

ア 令和8年3月末日までに中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校（以下「中学校等」という。）を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者。ただし、愛媛県県立中等教育学校の前期課程から後期課程へ令和8年度に進級する意思を示した者を除く。

イ 中学校等を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者

ウ 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(4) 通学区域

通学区域は、愛媛県県立高等学校の通学区域に関する規則の定めるところによる。

ア 通学区域は、生徒の保護者（生徒に対して親権を行う者、親権を行う者のないときは後見人をいう。）または生徒（当該生徒が成年者である場合に限る）の住所によるものとする。

四国中央市・新居浜市・西条市・今治市・越智郡・松山市（平成16年12月31日現在における北条市の区域に限る。）

イ 募集する定員の100分の5を超えない範囲内においては、通学区域によらないことができる。

(5) 出願期間等

ア 出願期間は、令和8年2月9日（月）午前9時から同月16日（月）正午までとする。

イ 保護者の転勤に伴う県外からの出願については、志願変更期間中も出願できる。

(6) 出願制限

入学志願者は、2以上の公立高等学校（他の都道府県の公立高等学校も含む。）又は課程に出願することはできない。

2 出願手続等

(1) えひめ電子申請システムにより出願手続を行うとともに、入学選考料（2,200円）を所定の方法で支払う。

また、中学校等又は中等教育学校において年間30日以上の長期欠席のある入学志願者は、本人の希望により、欠席の理由等を記載した自己申告書（厳封すること）を、中学校長を経て本校校長に提出することができる。

(2) 受検票は、令和8年3月3日（火）までに中学校長を経由して入学志願者に交付する。

3 志願変更

出願手続を終えた者で、学校の志願変更を希望するものは、令和8年2月17日（火）午前9時から同月25日（水）正午までの間、えひめ電子申請システムにより、いずれかの学校、いずれかの課程、いずれかの学科へ1回に限り志願変更できる。志願者数の異動状況を、本校正面玄関に、2月17日（火）から2月25日（水）まで掲示する。なお、志願者数は、入学志願者数と特色入学確約者数の合計とする。

4 学力検査等

(1) 検査の目的 高等学校入学者選抜の資料を得るために行う。

(2) 受検者 入学志願者全員

(3) 受検場 本校

(4) 期日及び日程

期日	時間	教科等	期日	時間	教科等
令和8年 3月5日 (木)	9:00～9:30	点呼・受検上の注意	令和8年 3月6日 (金)	9:00～9:30	点呼・受検上の注意
	9:45～10:30	国語		9:45～10:35	数学
	10:50～11:15	国語(作文)		10:55～11:55	英語
	11:35～12:25	理科		11:55～12:55	(昼食)
	12:25～13:20	(昼食)		13:05～	面接
	13:25～14:15	社会			

(5) 受検に当たっての留意事項

- ア 原則として、各教科とも検査開始5分前までに入室することとし、検査開始の時刻までに入室しない者は、その時間の教科を受検できない。
- イ 当日の持参品は、次のとおりとする。
 - 受検票、鉛筆（シャープペンシルも可）、鉛筆削り、消しゴム、コンパス、定規（分度器兼用のものを除く。）、弁当
 - ウ 上記以外のもの（分度器、計算・翻訳・通信等の機能を持った物品等）の学力検査場への持込みは、禁止する。
 - エ 入学志願者全員に対して、面接を行う。
 - オ 面接開始5分前までに面接控室に入室することとし、面接開始の時刻までに面接控室に入室しない者は、原則として面接を受けられない。

5 入学者の選抜

次の第1選抜及び第2選抜の順に選抜し、合格者を決定する。

(1) 第1選抜

調査書点が上位から募集人員の90パーセント程度以内にある者の中、調査書の記録及び面接の結果が良好な者を対象にして、学力検査の成績の上位順に募集人員の70パーセント程度の者を選抜する。

(2) 第2選抜

第1選抜で選抜されなかった全ての者を対象に、学力検査の成績に基づく得点（A）、調査書点に基づく得点（B）、調査書の各教科の学習の記録及び面接の評価に基づく得点（C）を用いて、募集人員の30パーセント程度の者を選抜する。なお、学力検査の成績、調査書の記録又は面接の結果のいずれかにより本校生として成業の見込みがないと判断した場合には、合格者としない。本校におけるA、B、Cの比率は、A : B : C = 5 : 3 : 2とする。

6 追検査について

追検査は令和8年3月13日（金）に実施する。一般入学者選抜の入学志願者は、病気その他やむを得ない事情により、学力検査等の全部又は一部を欠席した場合において、追検査の受検を希望するときは、追検査受検願を中学校長を経て、令和8年3月5日（木）から同月9日（月）正午までに本校校長に提出しなければならない。

7 合格者の発表

- (1) 合格者の発表は令和8年3月18日（水）午前10時に、本校において、受検番号を掲示して行う。また、愛媛県教育委員会が指定するウェブページにも、受検番号を掲載する。
- (2) 合格者の発表に関し、電話等による問合せには一切応じられない。

8 学力検査の得点等の郵便等又は口頭による開示請求

- (1) 郵便等又は口頭による開示請求をすることができる期間は、令和8年3月18日（水）から1ヶ月とする。なお、郵便等による開示請求をするときは、当該期間の消印があれば期間内の開示請求があったものとみなすこととする。
- (2) 郵便等による開示請求は、試験等成績開示請求書に必要事項を記入の上、入学志願者本人が本人であることを確認できる顔写真付きの書類（受検票等）の写し及び返信用封筒（宛先を明記し簡易書留郵便料金相当分の切手を貼付したもの）を同封し、本校に送付することにより行うこととする。
- (3) 口頭による開示請求は、入学志願者本人が本人であることを確認できる顔写真付きの書類（受検票等）を持参の上、土曜日、日曜日及び休日を除く日の午前9時（令和8年3月18日（水）にあっては、午前10時）から午後5時までの間に本校に行う。なお、電話等による請求はできない。
- (4) 開示内容については、調査書点並びに学力検査の教科別得点及びその合計得点とする。

9 その他の

(1) 入学予定者説明会

令和8年3月23日（月）午後1時30分、保護者同伴で本校に集合すること。場所は、一般入学者選抜合格者は各受検教室及び控室で行う。詳細については、当日、本校正門付近に掲示します。

ア 科目選択、入学手続の説明、その他諸注意を行う。

イ 筆記用具を持参すること。

ウ 制服の購入等について説明をする。

エ 芸術（音楽・美術・書道）の選択について調査をするので、事前に考えておくこと。

オ 自家用車での来校は、控えること。

(2) やむを得ない事情により入学を辞退する者は、できるだけ早く、出身中学校等の校長を通じて書面で届け出ること。

(3) 入学手続その他不明な点があれば、本校に問い合わせること。

II 学校の概要

明治34年に創立された学校で、約120年に及ぶ歴史を持っている。

今治西高等学校（全日制・国際科）スクール・ポリシー（入学から卒業までの教育活動に関する三つの方針）

グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- ・グローカルな視点で物事を捉え、変化や進展に対応して、持続可能な社会の実現に貢献する生徒を育成します。
- ・他者を思いやり、対話と協働によって良好な人間関係を築くことのできる豊かな人間性を育成します。
- ・「螢雪精神」の伝統を受け継ぎ、主体的に学び、考え、課題解決に向けて行動できる資質・能力を育成します。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- ・グローカルな視点を持った生徒の育成を目指して、基礎・基本を徹底し、幅広い知識と教養が身に付けられるよう、バランスのとれた教育課程を編成しています。
- ・生徒が世界との繋がりを意識しながら、主体的・対話的で協働的な語学教育を通して、国際時代を生きる人間としての基盤を身に付けさせます。
- ・産・官・学と連携しながら、多角的な視野に立って、自己や社会の将来のあり方を模索し、探究する学びを進めます。
- ・海外研修旅行や語学研修等の体験的な活動を通して、実感を伴った幅広い教養を体得し、豊かな国際性を育みます。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

- ・将来への目的意識を持ち、向学心の旺盛な生徒を求めます。
- ・本校の歴史と伝統を理解し、その創造と発展に貢献する意思を有する生徒を求めます。
- ・時事問題や今日的な課題に興味・関心を有し、論理的な思考を通して、自己の考えを的確に表現できる生徒を求めます。
- ・温かい人間性と豊かな社会性を持ち、自ら考え判断し積極的に行動できる生徒を求めます。
- ・「螢雪精神」を持って互いに切磋琢磨し、何事に対しても主体的に努力できる生徒を求めます。

今治西高等学校（全日制・普通科）スクール・ポリシー（入学から卒業までの教育活動に関する三つの方針）

グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- ・グローカルな視点で物事を捉え、変化や進展に対応して、持続可能な社会の実現に貢献する生徒を育成します。
- ・他者を思いやり、対話と協働によって良好な人間関係を築くことのできる豊かな人間性を育成します。
- ・「螢雪精神」の伝統を受け継ぎ、主体的に学び、考え、課題解決に向けて行動できる資質・能力を育成します。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- ・グローカルな視点を持った生徒の育成を目指して、基礎・基本を徹底し、幅広い知識と教養が身に付けられるよう、バランスのとれた教育課程を編成しています。
- ・産・官・学と連携しながら、多角的な視野に立って、自己や社会の将来のあり方を模索し、探究する学びを進めます。
- ・「授業が命」を合言葉に、大学進学を目指し、質・量ともに充実した学習活動を行います。
- ・生徒が主体となって企画・運営にあたる学校行事を行います。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

- ・将来への目的意識を持ち、向学心の旺盛な生徒を求めます。
- ・本校の歴史と伝統を理解し、その創造と発展に貢献する意思を有する生徒を求めます。
- ・時事問題や今日的な課題に興味・関心を有し、論理的な思考を通して、自己の考えを的確に表現できる生徒を求めます。
- ・温かい人間性と豊かな社会性を持ち、自ら考え判断し積極的に行動できる生徒を求めます。
- ・「螢雪精神」を持って互いに切磋琢磨し、何事に対しても主体的に努力できる生徒を求めます。